

がん患者を対象とした包括的運動器評価としての「がんロコモ検診」

に関する研究への参加のお願い

(1) 研究の概要について

承認番号： 2250

研究期間： 倫理審査委員会承認後から西暦 2027 年 3 月 31 日

研究代表者兼責任者：リハビリテーション科 小柳広高

(2) 研究の意義・目的について

がん患者では、がん治療や加齢の影響により、筋量低下、歩行障害、骨粗鬆症などの運動器障害が高頻度に認められます。これらの運動器障害は、日常生活動作や生活の質(QOL)の低下のみならず、転倒・骨折リスクの増大など、がん診療全体に影響を及ぼす重要な問題です。

当センターでは、がんサポーターケアの一環として、ロコモ度テスト、体組成測定、骨密度測定、歩行解析を組み合わせた包括的運動器評価である「がんロコモ検診」を実施しています。

本研究では、がんロコモ検診の実施状況および検診結果を解析し、がん患者における運動器機能の特徴を明らかにするとともに、がんサポーターケアにおける本検診の役割や意義について検討することを目的としています。

(3) 研究の方法について

本研究は、当センターにおいてがんロコモ検診を受診したがん患者を対象とした観察研究です。

診療録および検診記録から、年齢、性別、原発がんの種類、ロコモ度テスト結果、体組成、骨密度、歩行解析結果等の情報を収集し、統計的に解析します。本研究のために新たな検査や治療、介入を追加することはありません。

(4) 試料等の保管・廃棄と、他の研究への利用について

本研究で得られたデータは、リハビリテーション室内の施錠可能な場所で保管し、論文等に発表後 10 年間保管いたします。他の研究への利用は行わず、保管期間終了後は復元不可能な状態で廃棄します。

(5) 予測される結果（利益・不利益）について

本研究は、日常診療の一環として取得された診療情報を用いて実施するものであり、新たな侵襲や介入を伴いません。そのため、研究参加によって新たな不利益が生じることはありません。

本研究の結果は、今後のがん患者に対する運動器評価やサポーターケア体制の改善に役立つ可能性があります。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究への参加を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。研究への参加を拒否された場合でも、これまで通りの治療を継続し、不利益を被ることはあ

りません。

(7) 個人情報の保護について

本研究では、参加者の個人情報は固有の研究番号を用いて管理し、氏名や住所などの個人を特定できる情報は使用しません。

研究成果を学会や論文等で公表する際にも、個人が特定されることはありません。

(8) 研究に関する情報公開について

本研究の概要およびオプトアウトに関する情報は、当センターのリハビリテーション室内へのポスター掲示および当センターホームページ上で公開します。

研究成果は、学会発表や学術論文として公表される予定ですが、個人情報が含まれることはありません。

(9) 研究資金および利益相反について

本研究は、埼玉県立がんセンター倫理審査委員会により審査・承認された計画に基づいて実施されます。研究者と特定の企業との間に、本研究の公平性を損なうような利益相反*はありません。

* 利益相反とは、研究者が企業などから資金提供を受けることで、研究結果が特定の企業に有利になるなど、公平性が疑われる状態を指します。

(10) 問い合わせ等の連絡先

埼玉県立がんセンター リハビリテーション科 小柳広高
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780
048-722-1111 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)